



# 令和 5 年度 柏市防災会議

---

令和 6 年能登半島地震に対する支援について



- 1 市職員派遣状況
- 2 被災地の状況  
(派遣職員報告, 現地写真)
- 3 その他支援状況

# 1 市職員派遣状況



派遣済 計9名, 現在派遣中 計9名, 今後の派遣決定 計23名

状況	とりまとめ	業務内容	派遣先	派遣期間	人数	要請職種
済	総務省 ※対口支援	避難所支援	石川県 珠洲市	令和6年1月10日(水)から14日(日)	3名	指定なし
済	10都県被災建築物応 急危険度判定協議会 (国土交通省)	被災建築物応急 危険度判定	石川県 輪島市	令和6年1月16日(火)から21日(日)	2名	応急危険度判定 士
済	総務省 ※対口支援	住家被害認定	石川県 珠洲市	令和6年1月22日(月)から26日(金)	1名	指定なし
済	総務省 ※対口支援	避難所支援	石川県 珠洲市	令和6年1月25日(木)から29日(月)	3名	指定なし
派遣中	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年1月26日(金)から31日(水)	3名	指定なし
派遣中	総務省 ※対口支援	避難所支援	石川県 珠洲市	令和6年1月28日(日)から2月1日(木)	2名	指定なし
派遣中	総務省 ※対口支援	住家被害認定	石川県 珠洲市	令和6年1月31日(水)から2月4日(日)	1名	指定なし
派遣中	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年1月30日(火)から2月4日(日)	3名	指定なし

# 1 市職員派遣状況



派遣済 計9名, 現在派遣中 計9名, 今後の派遣決定 計23名

状況	とりまとめ	業務内容	派遣先	派遣期間	人数	要請職種
決定	総務省 ※対口支援	住家被害認定	石川県 珠洲市	令和6年2月3日(土)から7日(水)	2名	指定なし
決定	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年2月3日(土)から8日(木)	3名	指定なし
決定	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年2月7日(水)から12日(月)	3名	指定なし
決定	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年2月11日(日)から16日(金)	3名	指定なし
決定	厚生労働省 生活衛生局健康課 地域保健室・保健指導室	避難所における 住民の健康支援等	石川県金沢市内 の大規模避難所	令和6年2月13日(火)から19日(月)	3名	保健師 事務職
決定	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年2月15(木)から20日(火)	3名	指定なし
決定	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年2月19(月)から24日(土)	3名	指定なし
決定	日本水道協会	給水車の派遣	石川県 輪島市	令和6年2月23(金)から28日(水)	3名	指定なし

## 2 被災地の状況（避難所支援に関する報告）



避難所支援：令和6年1月10日（水）から14日（日）の派遣者報告（抜粋）

### 【交通状況】

往路：通行止め回避等による渋滞で11時間，復路：4時間

### 【避難所の様子】 次頁以降に写真を掲載

- ◆旧小学校（珠洲市立本（ほん）小学校）を利用した避難所 **写真 1, 2**
- ◆通電あり，断水，給水車による給水あり，仮設トイレあり，灯油の十分な補給なし **写真 3～6**
- ◆パックによる食事配給（朝夕 さとうのごはん＋炊出し・昼パン）
- ◆体育館の舞台奥の壁が剥がれからの隙間風を緞帳をさげ，段ボール等を積んで防ぎ，校舎1階を含め避難所として開設。 **写真 7**
- ◆避難者数は70人程度，90歳，100歳の高齢者あり，要介護4あり
- ◆2次避難所への誘導は地元自治体職員が説明
- ◆日中は半数程度に減少。※家の片づけや仕事
- ◆看護師等巡回 1回/日 日替わり（川崎市・横浜市・日赤等），巡回者間の引継ぎなし
- ◆在宅避難者数の把握は不明。
- ◆避難者は，避難所周辺に居住されており，顔見知りの関係にあり，避難者の居場所に関する争いはなかった。
- ◆各状況にあわせて，その都度，避難所内の居住環境を変化させたため，掃除や物資の移動等の業務が発生した。

## 2 被災地の状況（避難所支援に関する写真1）



写真1：旧本小学校（避難所）



写真2：旧本小学校・避難者受付



## 2 被災地の状況（避難所支援に関する写真2）



写真3：旧本小学校・給水車



写真4：旧本小学校・給水車案内



## 2 被災地の状況（避難所支援に関する写真3）



写真5：空き灯油置き場



写真6：仮設トイレ



## 2 被災地の状況（避難所支援に関する写真4）



写真7：旧本小学校・体育館



## 2 被災地の状況（応急危険度判定に関する報告）



被災建築物応急危険度判定：令和6年1月16日（火）から21日（日）の派遣者報告（抜粋）

### 【今後柏市が被災した場合にむけて】

- ・ 災害発生時の初動をどれだけ速く対応できるかが大切。
- ・ 判定業務を行うエリアについて議論している時間を極力少なくするために、事前に被害が大きそうなエリアを想定し、地図等を準備しておく。
- ・ 市内、協定を結んでいる建築士会・建築士事務所協会、千葉県などについても連絡体制を確認し整理する。
- ・ 応急危険度判定の目的が「2次災害を防ぐこと」であるため、発災後2週間程度を目安に判定業務を終了するためのフローの作成をする。
- ・ 実施本部を設置する際にはどのような機械、道具が必要になるのか確認しておき準備する。
- ・ 道路・橋が大きく崩壊し、復旧までに数日はかかるものとしたときに、道路の幅員を考え狭い道は通れなくなることを考慮し、ルートの確認など行っておく。発災後、どれだけ早く対応できるかが応援体制の確立のポイントになると感じた。

## 2 被災地の状況（応急危険度判定に関する写真）



被災建築物応急危険度判定業務中の写真



# 3 その他支援の状況



## ①災害義援金を受付

寄せられた義援金は日本赤十字社に送金し、被災地に設置される災害義援金配分委員会を通じ、全額を被災された皆様にお届けいたします。

- 1 受付期間  
令和6年12月27日（金曜日）まで
- 2 受付方法
  - (1) 募金箱
  - (2) 郵便振替，銀行振込み
- 3 募金箱設置場所  
市役所本庁舎1階総合案内  
沼南庁舎1階窓口  
柏市立図書館本館1階貸出カウンター ※令和6年3月31日（日曜日）まで
- 4 1月19日時点の募金額  
1,336,878円
- 5 担当課  
福祉部福祉政策課



# 3 その他支援の状況



## ②市の市営住宅を提供

令和6年能登半島地震で被災された方に対し、以下のとおり市営住宅を提供します。

### 1 対象者

令和6年能登半島地震により居住していた住宅が全壊または半壊等の被害を受け、現に住宅に困窮している世帯

### 2 提供戸数および家賃等

(1) 戸数：5戸（2月以降に4戸追加見込）

(2) 家賃・敷金・駐車場：無料（光熱水費及び共益費は負担有）

(3) 期間：6か月以内（必要に応じて1年間まで更新可能）

### 3 受付期間

令和6年1月10日（水）から ※提供戸数に達し次第締切

### 4 申し込み先（担当課）・申し込み方法

柏市都市部住宅政策課 電話、FAX または Eメールで申し込み